

「究極の万能薬 飲む点滴 高濃度高吸収ビタミンC」について：



<https://lypo.medsup.jp/#about>

免疫に対するビタミンCの作用は、大きく3つの働きがあります。

1) 白血球をサポートするビタミンC

身体の免疫を担う「白血球」。白血球のビタミンC濃度は、血中濃度の約80倍あるように、免疫細胞ではビタミンCを多く必要としています。十分量のビタミンCを摂取することは、白血球の働きをサポートし、免疫力を高めることが期待できます。

2) ナチュラルキラー細胞の生成を促す

免疫力に関するビタミンCのもうひとつの働きは、ウイルスを退治する「ナチュラルキラー細胞」の生成の手助けです。ビタミンCはナチュラルキラー細胞の生成を促し、ウイルス撃退の作用を高めることが期待できます。

3) 粘膜のコラーゲン生成を促す

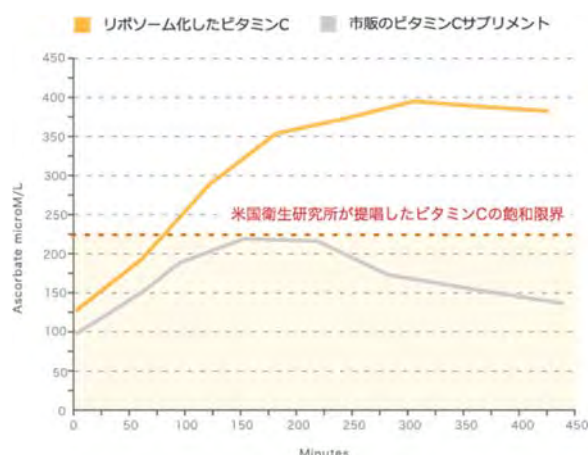
ウイルスや細菌の侵入口（口、喉、鼻など）の粘膜には「粘膜免疫」と呼ばれる免疫システムがあり、第1の関所として侵入を防いでいます。

粘膜が乾燥すると、粘膜免疫が弱まり、ウイルスや菌などに感染しやすくなります。空気が乾燥する季節は、特に注意が必要です。

ビタミンCは、肌だけでなく「粘膜」のコラーゲンの生成を促し、保湿力を保ち、粘膜免疫をサポートします。

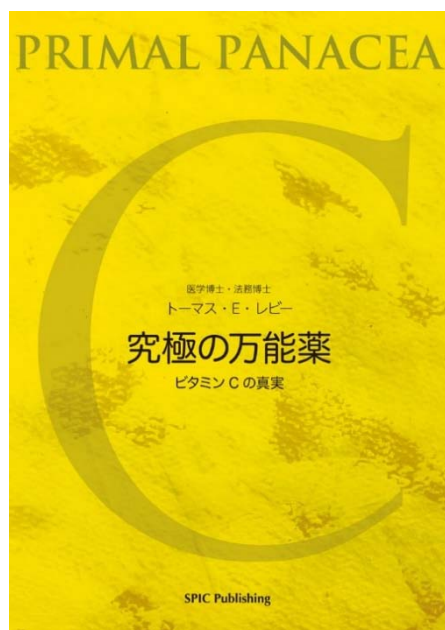
[https://lypo.medsup.jp/news/8501?utm_source=MailMagazine&utm_medium=tryout05]

なぜ、高濃度高吸収ビタミンCが必要なのか？



ビタミン C は消化管から吸収されづらい成分で、摂る量が増えれば増えるほど吸収率が下がり、どんなに大量に摂取しても吸収できる限界（飽和限界）があります。

リポソームカプセルに封入されたビタミンCは、この限界を超えて血中ビタミンC濃度を長期間維持する能力があることがわかっています。 [<https://lypo.medsup.jp/pdf/Evidence.pdf>]



[https://lypo.medsup.jp/products/detail.php?product_id=42]

本書「究極の万能薬」は、私達の常識を覆す驚異の内容で、素晴らしい情報に満ちています。

同書の Page.33「高濃度ビタミンCはウイルス感染症を治癒させられる」、Page.162「ビタミンCが免疫系を強化する20の方法」は一読の価値があります。

(ささゆり庵 庵主談)

